

国際交流：学生の海外派遣成果の公表（2021年度）

(2022.10.1現在)

| 担当部署 | プログラム名 | 主な留学先 | 派遣期間 (2021年4月1日～ 2022年3月31日の期間 に派遣を開始) | 派遣者数 | 派遣目的 | 教育研究活動内容 [派遣事業の内容] | 評価方法 | 成果 [認定単位数] |
|--------|---------------------|-------|---|------|--|---|---|---------------|
| 国際センター | 協定校派遣留学 (長期公費交換) | アメリカ | 8～10ヶ月 | 11名 | <p>本学と学生交換・派遣協定を締結している大学へ2学期間派遣する。本学のグローバル人材を育成するためのプログラムとなり、派遣先国の言語を学ぶだけでなく、各自の専門分野に応じた専門科目を受講する。留学により、海外の大学で専門知識を深く勉強し、異文化や異なる価値観に接することにより、国際的な視野をもち、主体的に活躍できるようになることを目的としている。</p> | <p>派遣地域の語学習得と共に一般科目についても履修することで、高いレベルでの語学運用能力と多様な知識を身に付け、更に現地での様々な国際交流を通し、グローバルな視野を身に付ける。帰国後には、留学報告会にて自身の留学体験を報告し、また帰国報告書の作成を義務付けており、本学HPに掲載している。</p> | <p>派遣先大学にて履修した科目の内、合格基準に達した科目について、授業時間数に応じ単位を認定する。認定単位数は、授業時間数1350分につき、講義・演習科目については2単位、実験・実技・実習科目については1単位として換算し、本人の申請に基づき学部教授会が承認した科目に振り替える。科目内容が両校で一致する場合には、科目間での単位認定を行う。各学期の認定単位数は22単位を上限とする。単位認定は、学部教務委員会の審議を得て、学部教授会にて行う。</p> | 1～44単位 |
| | | 韓国 | | 1名 | | | | |
| | 協定校派遣留学 (中期公費交換) | アメリカ | 4ヶ月 | 3名 | <p>本学と学生交換・派遣協定を締結している大学へ1学期間派遣する。本学のグローバル人材を育成するためのプログラムとなり、派遣先国の言語を学ぶだけでなく、各自の専門分野に応じた専門科目を受講する。留学により、海外の大学で専門知識を深く勉強し、異文化や異なる価値観に接することにより、国際的な視野をもち、主体的に活躍できるようになることを目的としている。</p> | | | 1～22単位 |
| | | 韓国 | | 4名 | | | | |